

時給は200円、平均年収は100万円の新興国並みの生活水準に逆戻り。格差と貧困が蔓延。  
しかも、消費税は10%。解雇やサービス残業が自由化。都市も地方も外国人だらけ。  
水道や電気は外国資本に牛耳られ、道州制によって各州は分離独立や外国(資本)の間接支配の危機におびえる。

日本の農業は壊滅し、産業はどんどん国外に出て行き、若者が働く場所がなくなり技術の伝承は途絶えて  
日本の強みはますます失われる。

残留農業をたっぴり含み遺伝子組み換え作物を使った安くて危険な食品が街にあふれても規制ができない。  
お金がないから安くて危険な食品しか食べられない。  
国民皆保険は崩れて医療費は高騰、歯医者に行くこともままならない。

政府に不満があってもマイナンバー制度やインターネット規制やネット選挙により国民監視が進み、  
自由に政府批判をすることもできなくなる。

ほとんどの人間は奴隷のように低賃金で働き、危険な食品を家畜のえさのように食べさせられて、  
くたくたになって死んでいく

アベノミクスは確かに現在大きな成果を上げているように見えます。

しかし、TPPに参加すれば、日本の賃金水準は、TPP参加国のベトナムのような新興国の賃金水準と平準化して  
いかざるを得ません。

ベトナムの時給は100円以下、平均年収は20万円後半、単純労働の移民が自由化されなくても、  
請負という形でいくらかでも安い労働力が侵入してくるようになりますし、日本の国内産業も、賃金の安いこれらの国に  
ますます出て行ってしまいます。

国内企業から「海外に出て行くぞ」と言われれば、国内の労働者は賃下げに応じなくてはならなくなります。

憲法改正？

日本が貧困化、弱体化し、国家主権を失ってアメリカに組み込まれて国家を完全に潰された後で、憲法改正して  
自衛隊の名前が「日本軍」になったところで、何の利点があるのでしょうか。

残念ながら、安倍政権の推進する政策の中に「すばらしい日本」を守ることにつながる政策は何一つ見いだすことができません。  
「保守」の名前に相当する具体的な政策は何一つ見いだすことができないのです。

安倍政権の政策によって「すばらしい日本」がどうやって「保守」されるのか、ぜひ、教えていただきたいところです。

B層による熱狂的な支持の下、靖国神社参拝など愛国的なパフォーマンスを行いながら、郵貯という国民の財産を  
グローバル資本に売り渡そうとしていた小泉政権によるポピュリズム政治の危険性を、私たちは数年前に直接目にしたはずで  
小泉政権が推進した構造改革によって貧困と格差が広がり、実際に苦しむ人々の姿を目にしてきました。

愛国的なパフォーマンスを行いながら実はひどい売国奴である事例を、私たちは既に目にしています。

どうして、小泉政権と同じ竹中平蔵や飯島勲を軍師に抱え、同じように構造改革やグローバル化を積極的に推進する  
安倍政権が、小泉政権のもっていた売国的な性質をいっそう増幅させた政権であることにおきづきにならないのでしょうか。

一度の失敗は許されるでしょう。

しかし二度も三度も同じやり方でだまされるのは愚かであるし、人の子の親として子や孫に対して  
あまりに無責任ではありませんか？

ご自分の子どもや孫に、時給200円になった日本を生きていてほしいと思いませんか？

道州制によって切り刻まれ外国人だらけになった日本を生きていてほしいですか？